

令和4年度 た・か・に の教育

～みんなの笑顔があふれる学校～

たかの子ども

通常学級 特別支援学級

「久我山学級」

特別支援教室「たかに教室」(富士見丘小巡回指導)

きこえとことばの教室「高井戸小学校」

インクルーシブ教育の推進

→通常学級と特別支援学級の交流・共同学習
「他者への共感や思いやりをもつ」
「様々な個性を互いに認め合う」

家庭
保護者

親身に
寄り添う存在

地域
関係機関

きめ細かい
サポート

連携

連携

学校

「できることや
可能性をふやす場所」

体

たくましい子

- ・粘り強く取り組む
- ・よく体を動かす
- ・自分の命は自分で守る

「やってみよう」

- ・外遊びの奨励
- ・運動の日常化
- ・高二水泳安全日

知

かしこい子

- ・自分で考える
- ・よく話を聞く
- ・よく読む
- ・自分の考えを表現する

「考えよう」

- ・ICTの活用による、一人ひとりに合った学び
- ・教師の働き方改革

徳

にこやかな子

- ・すすんであいさつをする
- ・相手の気持ちを思いやる

「あいさつをしよう」

- ・対話によるコミュニケーション力の向上
- ・人権教育
- ・道徳教育の指導法の工夫
- ・道徳科の授業改善

基本的な生活習慣の確立

- ・生活リズムの形成
- ・早寝早起き

社会的ルールを身に付ける

あいさつ 返事

- ・相手に対する感謝

コミュニケーション力を高める

安全・安心のよりどころ

- ・登下校の見守り
- ・SNSルール

自分の命は自分で守る

学習習慣の確立

- ・復習・予習
- ・読書
- ・翌日の準備
- ・学校の出来事を家で話す

学習を深める

自分の興味関心を高める

学校支援本部 (H21.9 発足)

- ・児童の笑顔と次世代につながる活動支援
- ・親児の会
- 読書支援・学習支援・環境整備・
- 防災教育支援・土曜日学校 等

学校運営協議会

- ・学校運営に携わり、地域に支えられる学校づくりの実現を目指す組織

児童館・学童(放課後児童クラブ)

子ども家庭支援センター

児童相談所

SSW(スクールソーシャルワーカー)

青少年育成委員会

高井戸警察署

荻窪消防署

東京都教育委員会

杉並区教育委員会

済美教育センター

地域の関係諸機関 等

スクールカウンセラー

教職員の資質向上

「学びの構造転換」の推進

- ・対話でつながり、互いに認め合う。
- ・自らの問いを探究する授業づくりを進め、思いや考えを深める児童の育成を目指す。

互いに学び合う風土づくり

- ・先生方が互いに授業を見合い、ミニ研修会等、学ぶ機会を自ら求め、自己の授業力をのばす。

各種研修の実施

- ・人権感覚を磨く
- ・サービス事故を防止する
- ・危機に対応する
(不審者・アレルギー・救急救命等)

【子どもとともに学び続ける】

教職員の働き方

ICTの利活用

- ・ICTの活用によって、教材・教具の準備、事務処理、教職員間の周知等の時間の削減を行う。

様々な人的支援の配置

- ・専門的な知識をもっている教員を適所に配置し、よりよい教育活動へつなげる。
- ・教師の持ち時間数を減らし、指導の充実を図る。

組織として対応する

- ・課題は、学年や学校の課題ととらえ、チーム学校として統一した考えで対応する。

【心と体の健康】

幼保小連携から 小中一貫へ(子どもの成長を、つながりをもって見る)

「スタートカリキュラム」による幼保小のスムーズな接続を図る

→「三校(高二小・松庵小・西宮中)合同研修会」による相互理解を深める

家庭でのコミュニケーション

地域のつながり